

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】 第 6 部門第 3 区分
 【発行日】 平成 19 年 2 月 8 日 (2007.2.8)

【公開番号】 特開 2000-181888 (P2000-181888A)

【公開日】 平成 12 年 6 月 30 日 (2000.6.30)

【出願番号】 特願 平 11-351470

【国際特許分類】

G 0 6 F 15/177 (2006.01)

G 0 8 B 25/08 (2006.01)

H 0 4 L 12/46 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 15/177 6 7 8 A

G 0 8 B 25/08 D

H 0 4 L 12/46 M

【手続補正書】

【提出日】 平成 18 年 12 月 8 日 (2006.12.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 特許請求の範囲

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも一つのプログラムされたプロセッサを含み、
 該プロセッサが、情報を媒体に送信して他のプロセッサと通信を行ない、且つ媒体から受取った他のプロセッサへと向けられた情報を検出するためのインターフェース回路を含み、

該少なくとも一つのプロセッサが、送信ユニットから受取った情報の信頼性を検証するための複数の予めプログラムされた指令を含み、

該少なくとも一つのプログラムされたプロセッサが、情報を受取ることを意図された受信用のプロセッサが媒体上に送り出したエラー指標に応答して、該受取った情報を少なくとも部分的に再度送り出すようになっていることを特徴とする、プロセッサが媒体を介して通信し得る多重プロセッサ通信システム。

【請求項 2】

少なくとも 2 個のプロセッサを含み、該少なくとも 2 個のプロセッサは、情報を受取ることを意図された受信用のプロセッサが媒体上に送り出したエラー指標に応答して、予め定められた信頼度で受取った情報を再度送り出す請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 3】

少なくとも 1 個の周囲状況センサーがプロセッサに結合され、該プロセッサは個々のセンサーから受取る周囲の状況に関連した情報を受取るための指令を含んでいる請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 4】

センサーの少なくとも幾つかは位置、運動、入射光、ガスおよび火災に応答する請求項 3 に記載のシステム。

【請求項 5】

複数の通信ユニットが、他のユニットと双方向通信を行い、ユニットが、他のユニットから送られたメッセージを受け取る検出回路と、他のユニットにメッセージを送り出す送信回路とを含み、該検出回路及び該送信回路が、制御回路に接続されている通信方法にお

いて、

第 1 の送信ユニットから第 2 のユニットに第 1 のメッセージを送り、第 2 のユニットが、エラーなしにメッセージを受け取ったことに応答して、受取メッセージを送り、少なくとも第 3 のユニットにおいて、第 1 のメッセージを受け取り且つそれを記憶し、受取メッセージを受け取らなかったことに応答して、少なくとも第 3 のユニットから第 1 のメッセージを第 2 のユニットに再送することを特徴とする通信方法。

【請求項 6】

装置が、メッセージを再度送信するためのリピーターをして作動しているならば、次のユニットによってエラーなしで送られなかったメッセージを送った最後のユニットを第 1 のユニットとし、次のユニットを第 2 のユニットとする請求項 5 に記載の通信方法。